



SEIBU TRANSPORT

西部運輸株式会社

OFFICIAL REPORT

成果発表会

📅 2026年3月6日 | 📍 Iti SETOUCHI コワーキングスペース [tovio](#)



安全・確実・丁寧な輸送サービス

AGENDA

本日の流れ

01



Introduction

西部運輸株式会社とは？

企業概要 / ネットワーク / 安全への取り組み

02



Issues

現状の課題

アナログ管理の限界 / コンプライアンスリスク

03



Purpose

AIキャンプへ参加理由

教育DXの推進 / 全社標準化 / 多言語対応

04



Solution

AIキャンプでの取り組み内容

e-ラーニング導入 / 生成AIによるテスト自動化

05



Future Roadmap

今後の展開

ロードマップ / 外国人労働者への対応強化

Company Profile

01. 西部運輸株式会社とは？

安全・確実・丁寧な輸送サービスで
物流の未来を支える



TRANSPORT



WAREHOUSE



PARTNERS





Since 1961

西部運輸グループ

SEIBU TRANSPORTATION GROUP



創業と発展の歴史

1961年（昭和36年）3月に創業され、福山港と四国を結ぶ海運業からスタートしました。しかし、時代の変化と共に陸運業へシフトし、65年以上の歴史を持つ物流企業として発展しました。



全国55拠点の広域ネットワーク

東北から九州まで全国に55ヶ所の営業拠点を展開。大型・4tトラックを主力に、長距離輸送から地場配送まで幅広い物流網を確立しています。

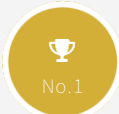


社会貢献とミッション

「安全・確実・丁寧な輸送サービス」をモットーに、お客様の生活と物流インフラを支え、子供達や高齢者の安全を守る運転を徹底し社会に貢献します。



Transportation Category
運送事業部門



運送事業部門 最優秀賞

西部運輸株式会社



Prestigious Recognition

👑 Safety Driving Award 2025 最優秀賞 受賞

2025年、社有車を持つ全国全ての企業を対象に、優れた安全対策を行った企業に贈られる「Safety Driving Award2025」で最優秀賞を受賞しました。
長年積み重ねてきた安全活動が専門家から高く評価された。

受賞理由

🛡️ 独自の運転ルール「SEIBUルール」策定

独自の安全基準「SEIBUルール」を策定し、全ドライバーへの徹底した教育を実施している安全指導が高く評価されました。

📉 グループ事故総数を半減

継続的な教育と意識改革により、グループ全体の事故件数を前年比で50%削減したことも評価されました。



SEIBU RULE (西部ルール)

車間距離3秒以上! 01・02・03



安全の**基本**のきは「**車間距離保持**」
追突事故は**プロ**の恥!
常に『01・02・03』と数えて**習慣**に!



SEIBU安全基準

進路変更の合図は3秒前に!! 指示器は8回以上点灯を!



方向指示器は、**コミュニケーション**の手段です。
4回以上点灯後、車線移動は「ゆっくりと」。
死角を意識し慎重な車線変更を!!



SEIBU安全基準



教育カリキュラム

未経験者をプロドライバー
へ

56項目の添乗指導チェックリストを使用し、未経験者をプロドライバーへ教育しています。運転技術だけでなく安全意識や接客マナーまで指導しています。



SEIBU RULE

安全基準統一

全拠点で統一されたルールを運用することで、組織全体で高い安全水準を維持しています。



品質の全社統一

品質で差別化

西部運輸グループ全社員が「安全・確実・丁寧な輸送で顧客満足度を向上」という西部運輸グループの品質方針を基準に、お客様に選ばれる「サービス品質」で他社との差別化を図っています。

— Current Issues

02. 現状抱えている課題は？



PAPERWORK



INEFFICIENCY



RISK

教育運用における4つの重大な課題



① アナログ管理の限界

管理負荷

教育資料のほとんどが紙で保管されており、検索性・再利用性が低い。過去のデータ分析が困難な状態となっている。



③ 配布・回収の業務負荷

High Cost

1,600名以上の乗務員に対し、毎月手作業で資料を配布・回収を行っており、管理者の業務を圧迫している。



② 教育品質のばらつき

属人性

各店所ごとに教育を行っているため、店所や管理者の力量によって指導内容に差が生じている。



④ 外国人労働者への対応

Urgent

人手不足に対応するために、今後、入社が増加する外国人労働者に対する教育資料の翻訳化も課題である。



監査対策



運送業界では、運輸支局の監査が入ることがあります。監査対応では、記録類を紙で提出し監査を受けることが恒例になっている。

教育記録の証明要件：

- ・実施年月日（いつ）
- ・実施場所（どこで）
- ・実施者 受講者（誰が 誰に対して）
- ・教育内容（何を）

これらを完璧かつ客観的に証明するため、「紙」での管理が慣習化しています。



ドライバーの勤務スタイル多様性



常に事務所内・倉庫内で勤務している社員と異なり、ドライバーは1人1台のPCを持っているわけでもなく、毎日家に帰れるわけでもありません。

現場のリアリティ：

- 📍 勤務地・勤務体系・時間がバラバラ
- 📍 遠隔地での休息が多い
- 📍 休息をとる場所は、SA/PAなどに駐車しトラック内で寝ることが多い

時間や場所を選ばない柔軟な教育スタイルが望ましい。

! 現行フローの問題点

1,600名規模の運用における「紙管理」の限界 (管理コストの増大とコンプライアンスリスクあり)

01



個別配布

教育資料を毎月全員へ配布



NEXT

! 膨大な手作業

配布漏れがないように、
一人ずつ乗務記録に添付し配布

02



受講

携帯でQRコードから研修動画を視聴
紙に感想文を書き提出



NEXT

! 受講スタイルは高評価

受講時間と受講場所を選ばないスタイルは現場から高評価!!

03



進捗管理

一覧表で配布と回収の管理を行う

! 回収管理と未提出者への対応

アナログ管理による抜け漏れが発生。
未提出者への催促が大変。

これを一人ずつ
1,600人に毎月配布

携帯でQRコードから
研修動画を視聴

一般的な指導監督の指針

事業所名	西部本社	研修視察日	2026年2月16日 10:00
所属	<input checked="" type="checkbox"/> 大型 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 事務	場所	点呼室・休憩室・その他(部内)

①トラックを運転する場合の心構え

問題①空欄に当てはまる正しいものを選択してください。(単数選択)

問題②空欄に当てはまる正しいものを選択してください。(単数選択)

問題③空欄に当てはまる正しいものを選択してください。(単数選択)

問題④空欄に当てはまる正しいものを選択してください。(単数選択)

③トラックの構造上の特性

実施者のコメント

①雑事に物を運ぶという責務があるのと同時に、安全運行で事故を起こさないことも大きな責任の一つです。スマホ等の画面注視による脇見運転、ながら運転は交通事故に直結する悪質な危険行為であり道路交通上の明確な違反行為です。プロドライバーとして、故意に悪質な運転をすることなく、安全運転に徹してください。②日常点検の実施は、道路運送車両法で定められています。この10年で車輪脱落事故は増加しています。車輪交換後の走行で、ナットやネジのサビなどが落ちたり濡れたりして潤滑ができる場合があるため、より一層念入り点検を行い、定期的な増し締めを行ってください。③トラックは構造上非常に多くの死角が存在します。死角を把握し、目を動かすことで、また、安全室を荷物やぬいぐるみなどで塞いだり、カーテンを閉めたままの走行は非常に危険であることを認識する必要があります。

12項目リスト

項目	確認	確認	確認	確認
1	✓	✓	✓	✓
2	✓	✓	✓	✓
3	✓	✓	✓	✓
4	✓	✓	✓	✓
5	✓	✓	✓	✓
6	✓	✓	✓	✓
7	✓	✓	✓	✓
8	✓	✓	✓	✓
9	✓	✓	✓	✓
10	✓	✓	✓	✓
11	✓	✓	✓	✓
12	✓	✓	✓	✓

こちらの一覧で
配布と回収の管理を行う



法定12項目とは？

「緑ナンバー」の車を運転するプロドライバーに対し、法律で定められた「特別な教育」を毎年12項目受ける義務があります。

運用の実態

毎年、1年以内に12項目の実施が必要なため、その都度、膨大な資料の配布と回収作業が発生しています。

運輸支局の監査で未受講が発覚した場合のリスク



指導監督義務違反

未受講者が一人でも発覚すると、行政処分の対象となります。

初回の違反

10～20日

× 車両台数分の運行停止

悪質な場合

事業停止処分

最悪の場合、許可取消の可能性も



Reason for Participation

03. AI キャンプになぜ参加したの？

教育DXを一気通貫で推進するための実践



AI TECH



EDUCATION



DX PUSH

AIキャンプ参加の3つの目的

教育DXを一気通貫で推進
To achieve Educational Digital Transformation

01



紙配布・回収からの脱却

e-ラーニング化

eラーニング化により配布・回収作業を削減し、管理者の負担軽減と法令順守できる環境構築

02



教育の
全社標準化

各拠点や管理者ごとの指導レベルのバラつきを解消。「SEIBUルール」などの安全基準を、全従業員へ確実に浸透させる仕組みを作る。

03



外国人労働者向けの
多言語化対応

日本語教材だけでは伝わりにくい外国人ドライバーへ、母国語での学習環境を提供し、安全意識・SEIBU RULEの理解を深める。

Key Initiatives

04. 取り組んだ内容

設計 → 実装 → 現場導入の順で
スピード展開



DESIGN



DEVELOP



DEPLOY



①教育資料のe-ラーニング化

📖 学習管理システムLearningBOXを採用

簡単に操作できて使いやすい
専門知識がなくても、eラーニングが作れる
他システムより月額費用が安価である



©スマートキャンピング株式会社 | BOKIL SaaS AWARD 2025 | BOKILセクションeラーニング(システム)部門で受賞



②AI活用事例



教育動画の文字起こし

Googleドキュメントで教育動画の音声で自動文字起こし。



テスト自動生成

Microsoft CopilotとGoogle Geminiを使用しテスト5問を自動生成



通知にLINE連携又はSMS連携

受講月のお知らせや未受講者への催促を標準機能のメール通知だけでなく、LINE・SMS連携も追加を検討した

①学習基盤の採用：learningBOX



採用理由

Why learningBOX?



汎用性

用途や状況に限定されず、幅広い場面で活用することができる



モバイル適性

スマホ画面でも、見やすく操作が簡単（ドライバーの操作性）



UIの分かりやすさ

管理画面の操作が簡単



証拠管理の強さ

学習履歴を確実に記録・保存できる



期待効果

Expected Benefits



配布・回収の自動化

手作業による負担軽減とミスをゼロへ



進捗の可視化

リアルタイムで受講状況を把握



監査対応力向上

西部運輸グループの受講状態を一元管理できる



問題発生

国交省のテキストからテストを自動生成すると、教育動画とテストが不一致するという問題発生（動画を視聴しても問題が解けない）

教育コンテンツ作成の流れ



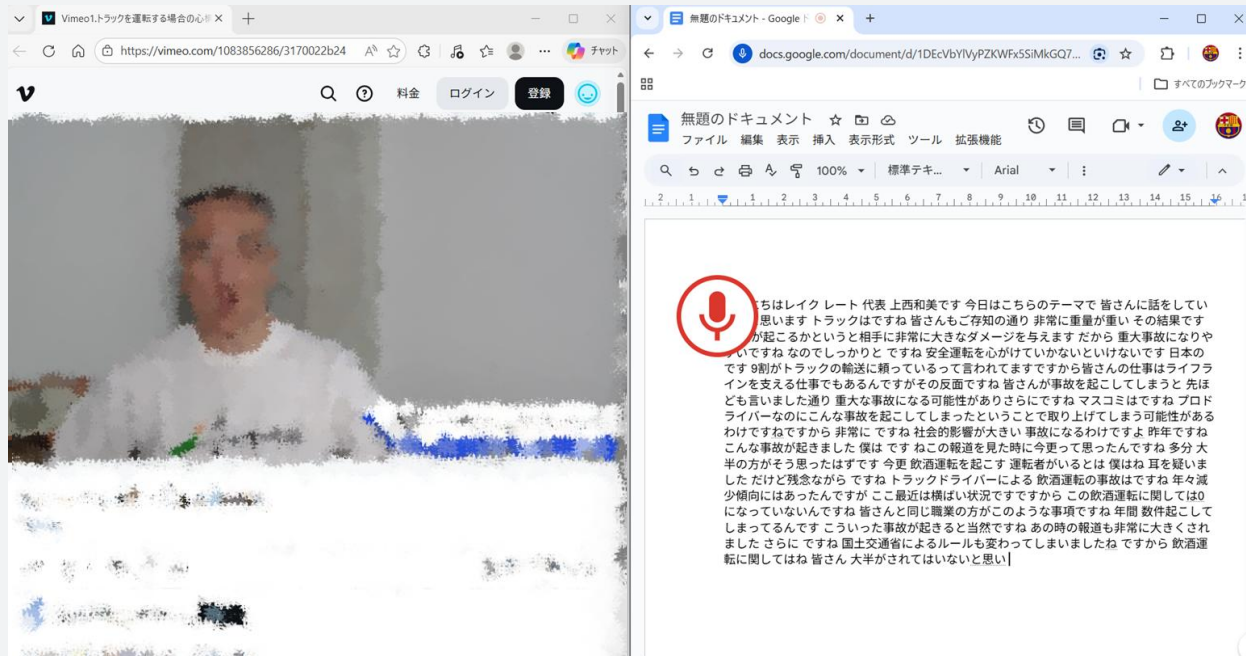
① 教材とテストの一致率を高め、学習効果を最大化するワークフロー

1 講習音声を正確にテキスト化

- リアルタイムで文字起こし
- 手入力の手間を削減

2 教材とテストの整合性を担保

実際の講習動画からテキストを作成するため、教材とテストの整合性が担保される



無題のドキュメント

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 ツール 拡張機能

100% | 標準テキ... | Arial

2 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16

私たちはレイク レート 代表 上西和美です 今日はこちらのテーマで皆さんに話をしたいと思います トラックはですね 皆さんもご存知の通り 非常に重量が重い その結果です が起こるかという相手に非常に大きなダメージを与えます だから 重大事故になりや いですね なのでしっかりと ですね 安全運転を心がけていかなければいけないです 日本 の 9割がトラックの輸送に頼っているって言われてますですから皆さんの仕事はライフ ラインを支える仕事でもあるんですがその反面ですね 皆さんが事故を起こしてしまうと先ほ ども言いました通り 重大な事故になる可能性がさらにですね マスコミはですね プロ ドライバーなのにこんな事故を起こしてしまったということで取り上げられよう可能性がある わけですから 非常に ですね 社会的影響が大きい事故になるわけですよ 昨年ですね こんな事故が起きました 僕は ですね この報道を見た時に今更って思ったんですね 多分 大半の方がそう思ったはずですよ 今更 飲酒運転を起こす 運転者がいるとは 僕はね 耳を疑いま したけど残念ながら ですね トラックドライバーによる 飲酒運転の事故はですね 年々減 少傾向にはあったんですがここ最近横ばい状況ですから この飲酒運転に関しては0 になっていないんですね 皆さんと同じ職業の方がこのような事故ですね 年間 数件起こして しまってるんです こういう事故が起きますと当然ですね あの報道も非常に大きくなり ました さらに ですね 国土交通省によるルールも変わってしまいましたね ですから 飲酒運 転に関してはね 皆さん 大半がされてはいないと思ひ]

→ このテキストデータを次のAI生成フェーズへ

生成AIでテスト作成

1 プロンプトで詳細を指示

文字起こししたテキストを使い
選択式のテストを5問作ってと
指示

2 毎年テスト内容更新

何問でも自動生成できるので
毎年テスト内容を更新可能

→ 生成された問題を人が最終チェックし、LMSへ

The screenshot shows a web interface titled "AI Assistant - Test Generator". At the top right, there is a user profile icon and the text "y (ini)". The main content area is divided into two sections. The first section, titled "管理者 (Prompt)", contains the following text: "以下のテキストデータ（安全講習議事録）を元に、新人ドライバー向けの理解度確認テストを作成してください。" Below this, under the heading "【条件】", there are three bullet points: "・4択問題形式で5問", "・「SEIBUルール」と「交差点事故防止」に重点を置く", and "・解説もあわせて作成すること". The second section, titled "AI Assistant", is marked with a blue icon of a pencil and a blue circle. It contains a yellow badge that says "Generated by AI". The text reads: "承知いたしました。安全講習の内容に基づき、以下の通りテスト問題を作成しました。" Below this, a question is displayed: "【第1問】 交差点進入時のルールについて 「SEIBUルール」において、交差点進入時に義務付けられている行動はどれか？" The question is followed by three options: "徐行して通過する", "二段階停止（停止線＋安全確認位置）", and "クラクションを鳴らす 先行車に続いてそのまま通過する". The second option is highlighted with a pink background. At the bottom right of the interface, there is a logo for "Powered by Copilot / Gemini".

現場への周知方法



店所掲示物 日報添付

休憩所や点呼場など、ドライバーの目につく場所にポスターを掲示し意識付け。



リマインド通知

未受講者に対してシステムから自動メールやLINE通知を送信し、期限切れを防ぐ。

法定12項目研修 「イーラーニングへ変更」

乗務員の皆さま、毎日安全運転お疲れ様です。
これまで紙で配布していた「法定12項目」の安全教育を、より効率的により学びやすくするためにeラーニング（オンライン学習）へと移行しました。

お知らせ

IDとパスワードで
ログインして
マイページへ



[HTTPS://SEIBU-TRANS.LEARNINGBOX.ONLINE/](https://seibu-trans.learningbox.online/)で確認！



QRコードから即受講

Multi-Channel Promotion



アナウンス（声掛け）

運行管理者が点呼時や配車指示の際に直接声掛けを行い、受講を促す。

ダッシュボード

研修を受ける



履歴を見る



進捗を見る



コースを選ぶ

ホーム > コースを選ぶ

コースやコンテンツを検索



法定12項目 研修

25コンテンツ



続きから



西部運輸本社

2コンテンツ



始める



車両

1コンテンツ



始める



学習君 (チャットボット)

1コンテンツ



迷わないダッシュボード



直感的な一覧表示

スマホ一つで、隙間時間にスムーズに学習可能。

トラック事故が「重大事故」になりやすい主な理由として、本文で述べられていた内容として最も適切なものを選びなさい。

トラックは車体が大きく重量が重いため、相手に大きなダメージを与えるから

あなたの解答

正答

ドライバーの運転経験が少ない場合が多いから

高速道路を走ることが多いから

トラックは台数が多いから



次へ

合格

下記、[前の画面に戻る]ボタンより、試験を終了してください。

得点
100
(5/5)

判定
合格
(合格点 100点)

No.	正誤	あなたの解答	得点	
1	<input checked="" type="radio"/>	トラックは車体が大きく重量が重いため、相手に大きなダメージを与えるから	20/20	復習
2	<input checked="" type="radio"/>	約3.8倍	20/20	復習
3	<input checked="" type="radio"/>	1点	20/20	復習
4	<input checked="" type="radio"/>	罰金刑となり、点数が加算され免許停止になる可能性が高い	20/20	復習
5	<input checked="" type="radio"/>	当たる直前に気づき、急ブレーキを踏めないことが多いから	20/20	復習

直感的なテスト操作

理解度を可視化・定着

導入メリット①：ドライバーの学習マインド向上



未受講タスクの可視化

マイページで即確認

現在受講すべき講習が一覧で表示。
未受講のコンテンツが表示され、ドライバーは迷うことなく学習可能。

コンテンツ名	学習状況	残りの機会状況
11月期 第1講	100%	--
12月期 第1講 トラックを運転する...	0%	--
12月期 第2講	80%	--
12月期 第3講 トラックの運転の...	0%	--



受講期限の表示

うっかり忘れを防止

各講習コンテンツには受講期限が明記され、残り日数が視覚的に把握できます。期限が迫った講習は優先的に表示され、法定教育の未受講リスクを最小限に抑えます。



何度でも振り返り学習可能

知識向上

Web上で受講可能なため、理解不足のコンテンツは何度でも受講可能。
ドライバーの知識向上へつながる。

導入メリット②：未受講者の可視化と通知（管理面）



進捗状況のリアルタイム可視化

管理者は受講状況を一目で把握でき、誰が未受講なのかが即座に特定でき、管理の手間を大幅に削減します。

ワンクリック自動督促

未受講者を抽出し、ワンクリックで督促メールを一斉送信。個別に連絡する手間をなくし、効率的に受講を促すことができます。

✓ 導入効果

- 毎月の集計作業時間がゼロに
- 未受講者の放置を防ぎ、コンプライアンスリスクを低減
- 管理者・乗務員双方のストレス軽減

導入メリット③：教育記録をWeb上で一元管理



個人別の理解度把握

知識レベル向上

全乗務員の受講状況、テスト結果、合否判定をシステム上で一元管理。「誰が・いつ・何を」学習したかを即座に把握でき、教育も可能に。



監査資料を瞬時に出力

ワンクリック対応

監査で求められる「教育実施記録簿」などの帳票を、ワンクリックで出力可能。急な監査にも余裕で対応できます。



グループ全体を一元管理

法令順守

紙管理では本部から各店所の進捗状況を把握できなかったが、今後は本部から進捗状況を閲覧し指導でき、法令遵守できる環境が構築される

— Key Initiatives

05. 今後の展開



DESIGN



DEVELOP



DEPLOY

01

現在 ~ 2026年Q2

教育コンテンツのWeb化



Digital Foundation

- ✓ 教育コンテンツのWeb化生成AIを活用し、紙の資料をeラーニング形式へ完全移行
- ✓ 既存教材のデジタル化完了 過去の蓄積された紙媒体のマニュアルをすべてデジタルデータ化
- ✓ テスト自動生成システムの拡充 音声認識と生成AIの連携精度向上

02

2026年Q3 ~ Q4

プラットフォーム構築



Platform Expansion

- 🔗 learningBOXを情報共有基盤へ
- + 荷主別マニュアルの追加
- + 輸送マニュアルの体系化
- + 異常時・故障時対応マニュアルの整備
- + 就業規則の周知徹底

03

2026年Q3 ~ Q4

グローバル対応



Global & Multi-language

- 🗣️ 外国人労働者向け多言語対応 英語・ネパール語・ベトナム語など、多様な言語での教育環境を実現
- 📄 教育資料の自動翻訳システムAIによるリアルタイム翻訳で、最新の安全ルールを即座に共有
- 🗣️ コミュニケーション支援 母国語で学べる環境と、現場での円滑な意思疎通を支援するツール導入

対応計画 (Action Plan)

生成AIを活用し、教育コンテンツ標準化

教育スタイル改革と教育コンテンツの標準化



● 日本語 ● 英語 ● ネパール語 ● ベトナム語



①12項目の研修教材のリニューアル

マンネリ化防止のため、毎年教育コンテンツ更新。視覚的に直感理解できるイラストと、平易な日本語表現への書き換え。

②フォローアップ研修のWeb化

入社1年以内の乗務員に対して、隔月土曜日にTV会議システムにてWebにてLIVE研修を行っているが、研修方法や内容について改善する

③初任教育の標準化

初任教育が各店所の担当者まかせになっており、品質にばらつきがある西部運輸グループで教育コンテンツを統一する

対応計画 (Action Plan)

learningBOXを情報共有基盤へ

ドライバーが遠隔地からでも、いつでも必要な情報を見れる仕組み構築



● 日本語

● 英語

● ネパール語

● ベトナム語



①顧客別マニュアルをWeb共有

顧客別のマニュアルを印刷して日報に添付しているが、遠隔地でも確認できるように。

②SEIBU RULE等の安全マニュアルのWeb共有

SEIBU RULE等の安全マニュアルをWebで共有し、ドライバーの安全知識向上へ。

③異常気象時・故障対応等のマニュアルのWeb共有

異常気象時・故障対応をWeb共有することで、常に最新版のマニュアルが共有可能に。

03 外国人労働者向けグローバル対応

対応計画 (Action Plan)

多言語教材の整備



● 日本語

● 英語

● ネパール語

● ベトナム語

外国人労働者が、母国語で教育資料やマニュアルを正しく理解でき、緊急時でも不安を感じない環境構築

①SEIBU RULE等の安全ルール浸透

安全な輸送に関わる全ての資料を翻訳化し、外国人労働者の環境対応を行う

②顧客別マニュアルを翻訳し品質レベル向上へ

顧客別マニュアルを翻訳化し、誰が対応しても品質レベルが変わらない環境を構築する。

③異常気象時・故障対応等の緊急事態対応

異常気象時・故障時に外国人労働者が困らない環境を整備する。

今後の生成AI活用について

① 管理者側の業務効率化

生成AIを活用し定型業務の業務改善と、属人化された業務の解消

② ドライバー側の環境改善

確認したいことがいつでも確認でき、ストレスなく運行できる環境構築

Let's SEIBU

西部運輸株式会社



Thank You for Your Attention

ご清聴ありがとうございました

